

介護職員等処遇改善加算について

弊社（有限会社ひまわりライフケアサポート）は介護職員等処遇改善加算を所得しています。

そのため、職員の資質向上と定着、職場環境の改善の為に以下の職場環境等要件を満たすよう、日々努めています。

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職者に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人や事業所の理念やケア方針を朝礼時の月に1度以上、または研修時において伝えている
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢・経験を問わず幅広い採用を行っている
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	研修費等の補助、勤務シフトの考慮を行う事により、職員が研修や講習を受講しやすい環境にしている
	上位者・担当者等によるキャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	経営者・管理者によるキャリアアップの面談を実施している
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	可能な限り希望に応じたシフト作成をしている。 当法人と本人が互いに望めば正規職員への転換を行っている
	有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めたうえで、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声掛けを行っている。	管理者から職員に積極的に有休を取得するように声掛けを行っている。
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員の為の休憩室の設置等健康管理対策の実施	毎年、全職員が健康診断を実施している。 職員が休憩できる休憩室を設置している。
	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	当法人に勤めているリハビリスタッフによる職員に対する腰痛予防の研修を実施している。

生産性向上のための業務改善の取組	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行っている	ガイドラインに基づき、委員会や対策チームを立ち上げ実践している。
	現場の課題の見える化を実施している。	担当者を決めて業務での課題の抽出、解決案の提案、実践を行っている。
	5S活動等の実践による職場環境の整備を行っている	基本的に毎日行っている。 課題の見える化での問題点に上がった際は細分化している
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	業務マニュアルの作成をしている
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気付きを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	毎日の朝礼、月に1回以上のミーティングの実施でケア内容の改善を行っている。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	ミーティングの際に好事例や謝意等の発表を行っている。